

## 金属系サイディング外壁面の塗替え塗装仕様

Gs-1 2液形弱溶剤系ポリウレタン樹脂塗料 3回塗り

Gs-2 2液形弱溶剤系シリコン樹脂塗料 3回塗り

工程	塗料名	塗り回数	標準塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね 乾燥時間 (20℃)	希釈剤 希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	既存塗膜に浮き・ふくれ・等、脆弱な部分がある場合は、ディスクサンダー・スクレーパー研磨紙等を用いて除去する。 チョーキング・汚れ・著しいかび・藻・劣化塗膜などを高圧水洗浄で除去する。 部分除去又は全面除去した部分は水性専用フィラーで面調整を行う。					
下塗り	2液形弱溶剤系変性エポキシ樹脂プライマー	1 }	0.12~0.18	4時間以上	専用シンナー	はけ
		2			0~10	ウールローラー
上塗り	2液形弱溶剤系ポリウレタン樹脂塗料	2	0.12~0.16	2時間以上	塗料用シンナー	はけ
	2液形弱溶剤系シリコン樹脂塗料				5~10	ウールローラー

注 1.下塗りの種類の選定は旧塗膜の種類、劣化程度等により選定し、塗料メーカーの特記による。

2.上記の各数値は全て標準のもので、施工方法・施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがある。

### 工 法

- i 錆が発生しやすい溶接部などの現場接合部については、入念な下地調整後、補修塗装を行う。
- ii 2液形塗料は、塗料駅に硬化剤を製造メーカーの所定の割合を計量し良く混合し、混合後  
可使時間（ポットライフ）以内に使用する。
- iii 2液形塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を厳守すること。  
(縮み、割れ、乾燥不良が起こる原因となる)

### 注意事項

- i 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上または換気が不十分で結露が考えられる場合は  
塗装を避けてください。
- ii 外部の塗装中に降雨、降雪のおそれがある場合および強風時は塗装を避ける。
- iii 塗装時ならびに塗料の取り扱い時は、十分に換気を行い火気厳禁にする。
- iv 製品の安全に関する詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)を参照する。